

ろう学校の教育や誇れるもの

「ことば」を身につけることは、社会生活を送るうえで大切なことの一つです。

「きこえ」に障害があっても、「きこえ」に応じた適切な支援を受け、確かに通じ合えるコミュニケーション手段を培うことで「ことば」が育ち、日本語の読み書きの確かな力の獲得につなげることができます。

- ・ 県内すべての地区より受入れ可能な寄宿舎の設置
- ・ 幼稚部から高等部まで連携、一貫した教育（※幼～高、どの学部、学年からでも編入可能です。）
- ・ きこえの状態に応じたコミュニケーション手段の育成
- ・ 確かに分かる授業実践
- ・ 日本語の「読み書き」の育成
- ・ 聴覚活用、障害認識を培う自立活動
- ・ ICT機器を活用した先進的な学習



学校所在地：佐賀市鍋島町大字森田321 生徒数：高等部8名
連絡先：TEL 0952-30-5368 FAX 0952-30-5368

URL：<https://www.education.saga.jp/hp/rougakkou>

高等部のキャリア教育

高等部では、自立と社会参加に向けてキャリア教育に取り組んでいます。

「就業体験学習」

総合的な探究の時間で、2週間の就業体験を行います。生徒の実態を見ていただき、就労につながることもあります。

「進学希望者への対応」

大学や専門学校等への進学希望者へは、放課後や長期休業中に特別補習を行います。

「教科等における取り組み」

キャリア教育における4つの「基礎的・汎用的能力」に関して、生徒の実態を把握し、目標設定して、各教科で授業実践を行います。

創立100周年記念事業

佐賀県立ろう学校は、令和6年10月23日で、創立100周年を迎えました。11月23日(土)には、記念式典と文化祭「たつのこまつり」を開催し、300名を超える来賓や卒業生、旧職員が集い、創立100周年を祝いました。あらためて、ろう学校の歴史と伝統を再確認しました。

記念式典



全校幼児児童
生徒による
和太鼓演奏



学校の誇れるものの紹介

被服科ファッションショー



産業工芸科バザー



職業科

木工、被服製作をとおして働くための技術や態度を身につけます。

産業工芸科



木工の実習と工芸作品

被服科



ファッション造形での制作と作品



100周年記念レリーフ

ろう学校には幼稚部から高等部まであり、一貫した指導のもと、子どもたちは日々成長しています。遠足や文化祭での太鼓演奏等、全員で取り組むこともあり、生徒が小さい子のお世話をしたり、遊んだり等、とても仲良しです。創立100周年記念に、産業工芸科の生徒を中心に、全員の手形のレリーフを制作しました。